

警察通信関係業務について

(説明資料)

警察通信とは

○ 警察通信は、事件、事故及び災害等に対する警察活動において、現場警察官、警察署、警察本部等との間の報告連絡・指揮命令、情報共有を行う、**警察の神経系統**である。



警察通信の種類

○固定通信・・・全国の警察組織を結ぶ通信網

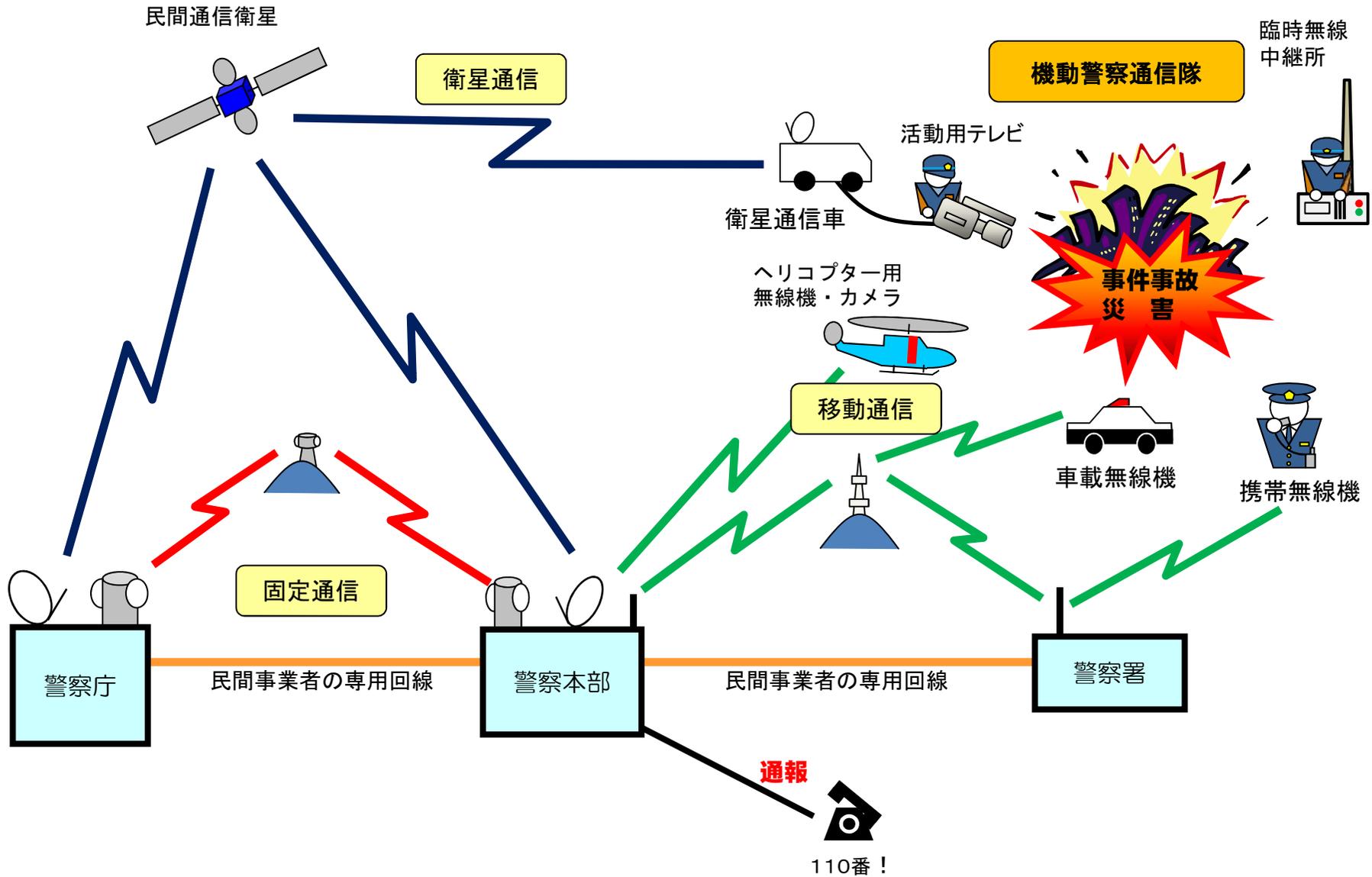
○移動通信・・・現場警察官と本部等を結ぶ無線通信

○衛星・映像通信・・・ヘリコプターテレビシステム等

○その他・・・通信指令システム、広域交通管制システム等



危機管理を支える警察通信



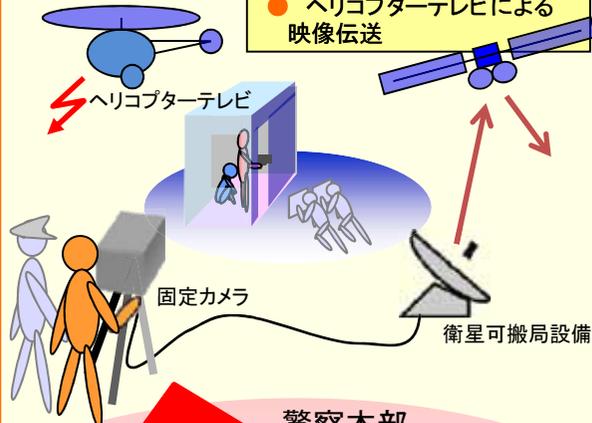
警察通信の活動

ストーカー・暴力団からの保護対策 連続放火事件における対策



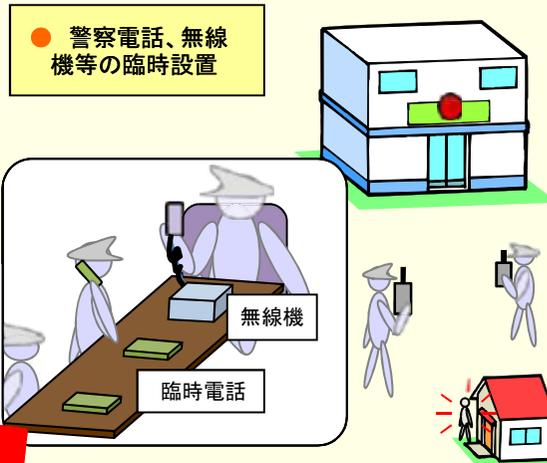
- 秘匿カメラの設置・調整
- 映像伝送装置の設置
- 通報装置の設置・調整

事件捜査における活動



- 固定カメラの設置・運用
- 衛星可搬設備による映像伝送
- ヘリコプターテレビによる映像伝送

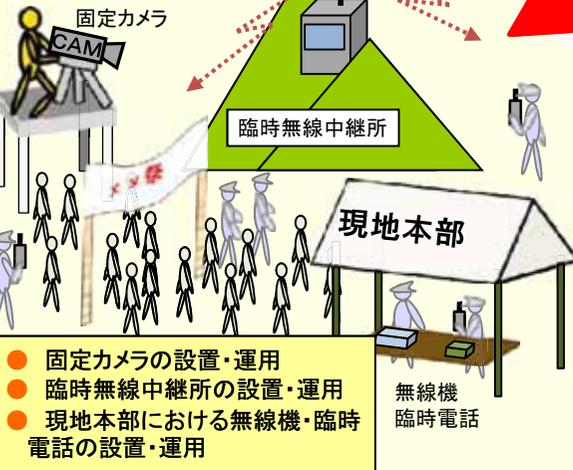
捜査本部等における活動



- 警察電話、無線機等の臨時設置

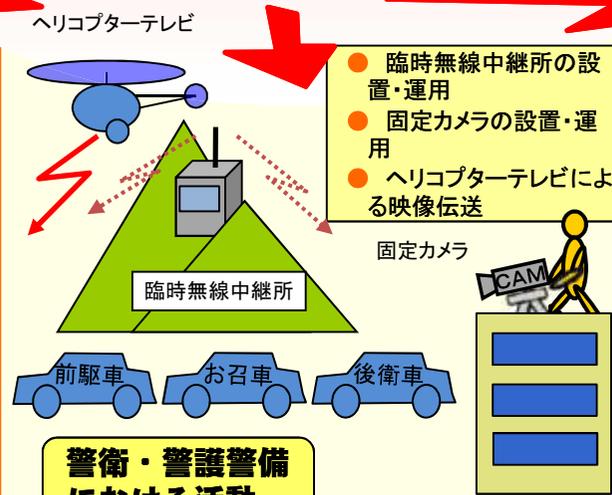
警察本部

出動要請



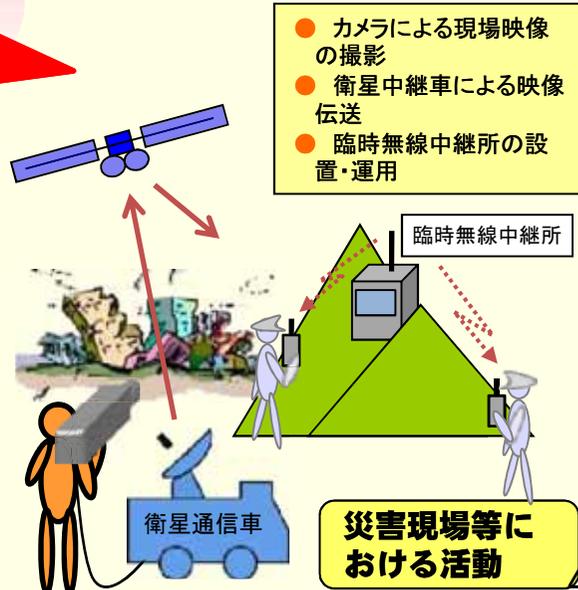
- 固定カメラの設置・運用
- 臨時無線中継所の設置・運用
- 現地本部における無線機・臨時電話の設置・運用

雑踏警備における活動



- 臨時無線中継所の設置・運用
- 固定カメラの設置・運用
- ヘリコプターテレビによる映像伝送

警衛・警護警備における活動



- カメラによる現場映像の撮影
- 衛星中継車による映像伝送
- 臨時無線中継所の設置・運用

災害現場等における活動

警察通信の活動

○ 機動警察通信活動とは

事件現場等において、事案の内容や現場の状況等に応じて通信システムを臨時に構築・運用し、各種警察活動に不可欠な情報の伝達を可能とする部隊活動



○ 災害、事故現場における活動



災害、大規模事故等の発生



機動警察通信活動

- 部隊指揮に必要な事案状況の把握
- 警察無線の不感地帯における指揮・命令システムの構築
- 現場と対策本部等との間の通信の確保
- 停電や、民間インフラが途絶している状況下においても通信機能を維持



本部対策室

警察通信の活動

○ 警衛・警護警備における活動



○ 事件捜査における活動



警察通信の活動

○ 機動警察通信活動訓練



警察官との合同訓練



衛星通信車の運用訓練

- 都道府県警と一体となった訓練の実施
- 失敗の許されない任務を完遂するための練度の向上
- いつ、いかなる場所においても、警察活動に必要な通信手段を確保する態勢の構築

○ 国際緊急援助活動における通信の確保



中国四川省の大地震における
国際緊急援助活動



インドネシア共和国パダン市の震災地域に
おける国際緊急援助活動

- 国際緊急援助隊が派遣された際の、現地と日本及び現地部隊間の通信を構築
- 我が国の海外における緊急援助活動に貢献



警察通信の特徴



警察官と一体となった柔軟かつ迅速な活動

警察通信は、時々刻々と状況が変化する事案現場において、臨機の迅速かつ柔軟な警察活動を支えるため、機動警察通信隊による危険な環境下での活動をはじめ、警察官と一体となって通信施設を迅速かつ柔軟に運用する必要がある。

高度な危機管理

警察通信は、平常時はもとより、大規模災害、テロ等による被災や社会混乱の中においても機能を維持しなければならず、高度な危機管理を行わなければならない。

高度な保秘

警察通信は、個人情報、捜査情報、捜査活動を直接担うため、高度な保秘が求められる。

テロや犯罪組織からの防護

警察通信は、テロや犯罪組織の攻撃対象となるため、警察における組織的防護が必要である。

警察通信の業務内容

個人の生命・身体・財産の保護、治安の維持

警察活動

警察通信

整備・維持管理

(整備)

- ・ 民間回線の利用
- ・ 機器の製造
- ・ 機器の設置・移設・改修工事
- ・ 施設の営繕

(維持管理)

- ・ 機器の修繕
- ・ 機器の取外・取付
- ・ 定期清掃作業
- ・ オーバーホール
- ・ 配線工事
- ・ 施設の営繕

企画立案・予算

(企画立案・予算に関する業務)

- ・ 事案発生時における捜査部門・警備部門との連絡調整
- ・ 警備部門と連携した警備計画等の策定
- ・ 応援の要請・派遣等の調整
- ・ 整備・維持管理の計画の策定
- ・ 予算要求
- ・ 予算執行
- ・ 委託に伴うセキュリティ管理

警察通信活動

(災害、事件、事故等の現場における機動警察通信隊活動)

- ・ 部隊運用計画の策定
- ・ 事案現場での通信対策
- ・ 事案現場の映像送信
- ・ 事案現場での障害発生時の応急的措置
- ・ 現地本部における通信機能の確保

(警察事象に応じた警察通信の確保)

- ・ 通信資機材・通信網の利用計画策定
- ・ 警察庁、総理官邸への映像伝送
- ・ 現場活動に応じた通信網や機器の技術的操作
- ・ 暗号の設定・管理
- ・ 通信の統制

(応急措置・危機管理に関する業務)

- ・ 通信機能等の状況把握
- ・ 障害発生時の応急的措置
- ・ 災害、事案発生時における通信機能の維持に必要な措置

警察通信の予算

警察庁の予算:平成21年度

区分	金額
警察庁予算	百万円 267,253
警察活動 基盤整備 費	111,468
警察庁 施設費	15,486
その他	140,299

警察通信の予算

区分	金額
警察通信 予算	百万円 26,053
新增設・ 改修費	13,258
維持管理費	7,695
電話専用料	5,100

警察通信関係業務における市場化テストの方向性

○ 警察通信関係業務について

- 警察通信に関する整備・維持管理については、民間事業者積極的に委託を行っている。
- 機動警察通信隊等の活動や、警察通信に関する企画立案・予算の業務については、警察が自ら行う必要がある。
- したがって、官と民の業務の仕分けはできている。

○ 民間競争入札の活用について

- 次について、民間競争入札の活用を検討する。
 - － 広域交通管制システムの更新整備及び維持管理

広域交通管制システムとは

都道府県警察



パトカー等



交通監視カメラ



車両感知器



光ビーコン



交通管制センター

- 交通監視画像
- 渋滞情報
- 交通事故情報
- 交通量情報
- 臨時交通管制情報

警察庁

広域交通管制システム

- 渋滞情報・臨時交通管制情報等の地図表示



- 交通監視画像表示



新潟中越地震

- 各種交通情報の蓄積と統計 等

災害時等における適切な広域交通管制

災害時等において

- 広域にわたり影響を与える交通障害の把握

- 関係都道府県警察における交通情報の共有と交通管制に関する指導調整

- 迂回路や緊急物資等の輸送路の設定に関する指導調整

等

